

2015年4月15日
丸紅情報システムズ株式会社

ストラタシス社製 3D プリンター 新材料キャニスター「Xtend500™」 及び 新機種「Objet 1000 Plus」 販売開始

丸紅情報システムズ株式会社(略称:エムシス/MSYS、本社:渋谷区渋谷 3-12-18 社長:伊吹 洋二)は、2015年4月15日より、取扱い製品であるストラタシス社(Stratasys Ltd. 本社:アメリカ ミネソタ州・イスラエル レホボト、米国株式会社 NASDAQ:SSYS、CEO:デイビッド・ライス氏/Mr. David Reis)の3Dプリンターにおいて、新材料キャニスター「Xtend500™」及び新機種「Objet 1000 Plus」の販売を開始します。

■ FDM 方式⁽¹⁾3D プリンター Fortus シリーズ新材料キャニスター「Xtend500™」

「Xtend 500™」は、Fortus 製品向けの新材料キャニスターです。Xtend500™を使用することで、400時間以上の連続稼働が可能、また、材料交換頻度を5分の1に減らすことができます。これにより、3Dプリンターによる生産の効率化をさらに加速し、物流コストや人件費の削減効果が期待できます。

Xtend500™は、既存製品である Fortus 450mc において使用することができます。また、同じく既存製品の Fortus 400mc、Fortus 900mc においては、同時に発売されたソフトウェア及びハードウェアのアップグレード「Fortus Plus®」を適用することによって Xtend500™への対応、さらには今後リリース予定の新材料への対応を可能にします。^(※)

※Fortus 380mc 及び Fortus 450mc は Fortus Plus®対応機種のためアップグレードの必要はありません。ただし、Fortus 380mc は Xtend500™には対応しません。



<Xtend 500™対応の材料>

- ・ABS-M30 (色:アイボリー、ブラック)
- ・SR-30
- ・ポリカーボネート (PC)
- ・ブレイクアウェイ方式⁽²⁾サポート材料

※各内容量 : 8,200cc

■ Polyjet 方式⁽³⁾3D プリンター Objet シリーズ新機種 「Objet 1000 Plus」

Polyjet 方式 3D プリンターの中でも最大の造形サイズを誇る Objet1000 シリーズの新機種、Objet 1000 Plus を発売します。既存製品の Objet 1000 と比較し、稼働効率の向上や Endur(PP ライク樹脂)が材料として使用できるようになり、さらに生産性の向上が期待できます。概要は下記の通りです。

<Objet 1000 Plus の特長>

- ローラー、ヘッドの稼働効率が 40% 上昇
- 廃棄物を 25% 削減
- Endur (PP ライク樹脂) へ対応
耐久性の高い材料で大型モデルを造形することが可能になりました。また、Endur を使ったデジタルマテリアル (複合樹脂) にも対応します。
- 稼働可能時間の増加
ソフトウェアの機能強化、及びマイナーハードウェアのアップデートにより、稼働可能時間が増加しました。



【ストラタシス製 3D プリンター WEB サイト】

www.marubeni-sys.com/3dprinter/

【ストラタシスについて】

ストラタシスは、3D プリンターの世界 No.1 シェア⁽⁴⁾を誇る、3D プリンターメーカーです。FDM 方式・Polyjet 方式の 3D プリンターを多数取り揃え、試作用途からデザイン検証、また DDM (Direct Digital Manufacturing: 実部品直接製造)⁽⁵⁾ など、幅広くものづくりの現場に導入されています。丸紅情報システムズは、1992 年以來、20 年以上にわたりストラタシスの正規販売代理店として同社製品を取り扱っています。2012 年・2013 年・2014 年と 3 年連続で、世界で最もストラタシス社製品・サービスの販売に貢献した企業として、同社より世界トップリセラーに認定されました。

【丸紅情報システムズについて】

丸紅情報システムズは、最先端 IT を駆使した付加価値の高いソリューションやサービスを、お客様視点で提供するソリューションプロバイダです。製造・流通・サービス・小売・金融業を中心とする様々な業界の知見と高度な提案力とグローバルな視点からお客様の差別化に貢献する最先端技術やそれを活用した新しいソリューションの開発力が当社の強みです。ソリューションや製品、サービスを通じて、お客様の期待を超える新しい「価値」の創出でお客様のビジネスを支援します。

<お問い合わせ先>

丸紅情報システムズ株式会社

URL: <http://www.marubeni-sys.com/>

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-12-18 渋谷南東急ビル

広報部広報課 (プレス関係者窓口)

電話: 03-5778-8885 ファックス: 03-5778-8999

<製品に関するお問い合わせ>

丸紅情報システムズ株式会社

製造ソリューション事業本部 モデリングソリューション部

電話: 03-5778-8069/8583

*文中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

*ニュースリリース記載の情報は発表日現在の情報であり、予告なく変更される場合があります。

-
- 1 熱溶解積層方式
 - 2 造形後のモデルから手で容易にサポート材を剥がすことができるサポート方式
 - 3 インクジェット方式
 - 4 出典 : Wohlers Report 2014
 - 5 3D プリンティングによって、機能的・視覚的な付加価値を備えたモノを製作すること